

# かしまだ包括 便り 第31号

ご存じですか？ハザードマップ。お持ちですか？

昨年の台風による川崎市内の浸水被害は記憶に新しいと思います。今年も、九州はじめ各地で豪雨による被害がありました。

ハザードマップの使い方を知って、  
自分や家族の身を守りましょう！

ハザードマップの使い方

- ①自宅を見つけましょう
- ②避難する場所を確認しましょう
- ③安全な避難経路を決めましょう
- ④実際に避難経路を歩いてみましょう
- ⑤家族で災害時の対応を話し合いましょう

※地域ごとに発生が予測される災害に応じて、

- ・洪水ハザードマップ
- ・土砂災害ハザードマップ
- ・地震ハザードマップ
- ・津波・高潮ハザードマップ

などが作成されております。災害の種類に応じた避難方法、避難場所を確認しておきましょう。

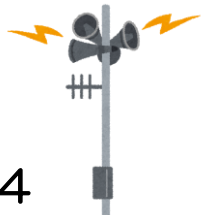


各種ハザードマップは、地域の区役所などで手に入ります。  
かしまだ地域包括支援センター内にもハザードマップをご用意しております。

～防災行政無線について～

屋外のスピーカーで市民の皆様にお知らせした避難情報や  
防災気象情報は、電話でも聞くことができます。

川崎市防災テレフォンサービス：0120-910-174



## 風水害のときには、ペットも避難所に連れていくことができます。

※震災の際は各避難所の判断により異なりますのでご注意ください。

避難所にペットを連れていく際は

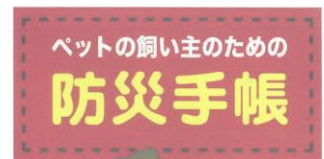
- ①必ずケージを持参してください。
  - ②飼い主明示をしてください。
  - ③餌、水、器、掛け布、ゴミ袋、ペットシート、雑巾をご用意ください。
  - ④人の避難場所に一緒に入ることはできません。
  - ⑤帰宅時は掃除して、ゴミは各自で持ち帰ってください。
  - ⑥ワクチン接種や駆虫は普段から行い、避難所での感染症を防ぎましょう。
- その他、それぞれの避難所のルールに従ってください。



川崎市では、  
「ペットの飼い主のための防災手帳」  
を配布しています。

日常の備えや災害時の対応などに加えて、  
ペットのプロフィールを記載するページが  
あるので、ペットの手帳としても御利用  
いただけます。

各区役所地域みまもり支援センター衛生課  
窓口にて無料で配布を行っています。



川崎市

災害発生時には、人だけでなくペットも危険にさらされます。  
日頃から防災用品の準備やしつけ、  
迷子対策をしっかりと行い、  
災害に備えましょう。



出典 川崎市ホームページより

## かしまだ地域包括支援センターのご案内

- \* 高齢者とそのご家族の総合相談窓口（無料）です。
- \* 来所、電話、訪問による相談をお受け致します。
- \* 秘密は厳守します。 お気軽にご相談ください。

相談時間 月曜日～土曜日 9:00～17:00まで

〒212-0027 川崎市幸区新塚越201ルリエ新川崎6階

TEL: 044-540-3222

(鹿島田駅前のマルエツが入っているビルの6階です)

担当地域  
北加瀬・矢上  
鹿島田・下平間  
古川町・新塚越